

私立保育所の施設整備の状況について

昨年度は、待機児童解消のため、待機児童の多い地域を中心に新設4か所、分園設置3か所、建て替え1か所等の私立保育所・認定こども園の施設整備を行い、あわせて360人の受け入れ態勢の拡充を図りました。

今年度についても、引き続き、以下のとおり施設整備を実施し、待機児童の解消を図ります。

記

1 保育所施設整備状況

地域	施設名	運営法人	対象年齢	定員
魚住	(仮) 第二なすみ保育所	社会福祉法人 なすみ保育所	0～5歳	60人

2 開設時期

平成28年4月1日（予定）

3 施設整備に係る費用助成額について

<予算内訳>

法人への助成額（歳出）	県補助額（歳入）	市負担額
114,834 千円	102,075 千円	12,759 千円

なお、今年度についても、国の「待機児童解消加速化プラン」の認定を受けたため、市の負担割合は、通常の市1/4（県1/2、法人1/4）から、市1/12（県2/3、法人1/4）に大幅に減少します。

4 今後の施設整備計画について

当初、平成28年4月の開設に向け、大久保地区に定員60人規模の保育所整備を今年度中に予定していましたが、建設場所を変更したことや、社会福祉法人の設立、開発許可及び工事に要する期間を確保する必要があることから、施設整備の期間を平成28年度へ移行し、平成29年4月の開設に向け準備を進めることになりました。

今後は、平成29年度中の待機児童の解消に向け、私立保育所の開設や分園の設置について、関係法人に働きかけていく予定です。

(仮) 第二なすみ保育所位置図

利用者: こども育成室



© 2011 ZENRIN CO.,LTD.